

チャペル週報

No.13

2016.7.4 ~ 7.8

自分は信仰を持っていると言う者がいても、
行いが伴わなければ、何の役に立つでしょうか。

(ヤコブの手紙 2章14節)



ランバス記念礼拝堂(神戸三田キャンパス)

関西学院宗教センター

☆ チャペル・スケジュール ☆

時間 10:35～11:05 場所 各学部チャペル

7月4日(月) ランバスチャペルアワー③「遊ぶチャペル」ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

神 <説教学演習B> 芳 我 順 司(神学部4年)

経 「経済と人間⑨」上 村 敏 之(経済学部教授)

人 嶺 重 淑(宗教主事)

聖和 聖書物語「わたしはよい羊かい」

理 村 瀬 義 史(総合政策学部宗教主事)

7月5日(火) 神 大森 照輝(神学研究科M2)

文 音楽チャペル 聖歌隊

社 真理はあなたたちを自由にする③ 柳澤田 実(神学部准教授)

法 Kennis Lam(岡本教会宣教師)

経 「経済と人間⑩」利光 強(経済学部教授)

商 山本俊正(宗教主事)

国 音楽チャペル(4) ゴスペルクワイア "P.O.V."

聖和 宮崎亜希子(看護師・保健館西宮聖和分室)

理 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

総 祝嶺麻希子(神戸三田キャンパス事務室職員)

7月6日(水) 神 大宮有博(法学部宗教主事)

社 真理はあなたたちを自由にする④ Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

法 Ruth Kause(exchange student from Indonesia)

経 「経済と人間⑪(最終回)」本郷亮(経済学部教授)

商 山本俊正(宗教主事)

人 今井小の実(人間福祉学部教授)

国 平林孝裕(宗教主事)

聖和 井上久夫(教育学部教授)

理 総合政策学部チャペルに合流(II号館1F 101教室)

総 Chloe Kibble(米国ブラウン大学公衆衛生学部4年)

7月7日(木) 神 聖歌隊による音楽礼拝

文 Andreas Rusterholz(宗教主事)

社 真理はあなたたちを自由にする⑤ 鈴木謙介(社会学部准教授)

法 音楽チャペル ハンドベルクワイア

商 山本俊正(宗教主事)

国 English Chapel Jeffrey Mensendiek(Christian Center chaplain)

聖和 千葉武夫(聖和短期大学学長)

総 フラサークル Mahalo

7月8日(金) 院 Jeffrey Mensendiek(宗教センター宗教主事)

神 重岡奈津子(神学研究科M1)

文 English Chapel Andreas Rusterholz(chaplain)

人 陳 礼美(人間福祉学部教授)

理 特別音楽チャペル: 四本喜一(トランペット奏者)

◇ランバス早天祈祷会 毎週金曜日 8:20～8:40 ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)
7月8日(金) 中学部のために 安田栄三(中学部長)

関西学院を漢字一文字で表現してください

枝 川 豊

これは関西学院初等部の学校説明会で初等部、中学部、高等部の校長、部長が対談した時に与えられたトピックです。

関西学院を表す漢字としてまず真っ先に浮かんだのは、関西学院校歌『空の翼』の歌詞にある「風・光・力」の三文字でした。どの漢字も関西学院をよく表していると思われ、一字に絞り込むのに随分悩みましたが、最終的に「風」を選びました。

関西学院のどのキャンパスにも、自然の豊さやスパニッシュミッションスタイルの美しい建物など、誰が見ても同じように感じられる「関学らしいもの」がたくさんあります。それとは別に、関西学院につながる者が感じる、目には見えないけれど、どのキャンパスにも吹く「風」。この風は神様の息吹、神様からの呼びかけ、問いかけ、あるいは関西学院の建学の精神、大切に守ってきた伝統、関西学院が醸し出す文化、それらが関西学院に吹く「風」と感じています。

私自身中学部から10年間この関西学院で学びましたが、その風を受け、その風を感じる中でいつしか「関西学院らしさ」や「建学の精神」を身につけることができたと感じています。我が高等部の生徒たちもその風を受けて育ち、キリスト教主義教育を体得した、のびやかでしなやかな生徒たちです。

私が学生の当時は上ヶ原キャンパスしかなかったのですが、今や7つのキャンパス、幼稚園から大学院まで擁する大きな総合学園となりました。たとえキャンパスが大きく広がっても、127年前に関西学院が創立された神戸原田の森で吹いていた「風」と全く変わりない風が、時代を越え、場所を変えて吹き続けています。そして、その「風」を、息吹を最も感じることができる場所がチャペル（礼拝堂）です。

関西学院につながるすべての人が、創立以来変わらない「関西学院らしさ」「建学の精神」を、それぞれのキャンパスに吹く「風」のささやきに心を留め、耳を傾けて感じ取る機会をぜひ作っていただきたいと願います。そして、卒業後もその受けた「風」の感触を忘れずに、一生涯を過ごしていきたいものです。

(高等部長)

●ランバスチャペルアワー「遊ぶチャペル」

学生たちが企画するチャペルです。どなたでもお気軽にご参加ください。

と き：7月4日(月) 10:35～11:05

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原)

*ランバスチャペルアワー委員会は、共にチャペルをつくる学生を募集しています。

興味のある方は、吉岡記念館事務室・宗教センターに声をおかけください。

●第204回ランバス演奏会「ハーバード・ディン＆トニックス」アカペラコンサート

THE HARVARD DIN & TONICS(ハーバード大学現役学生12名のアカペラグループ)

と き：7月4日(月) 16:30開場 17:00開演

ところ：ランバス記念礼拝堂(西宮上ヶ原キャンパス)

主 催：関西学院宗教センター

<入場無料>

THE HARVARD DIN & TONICSは1979年に結成、厳しいオーディションで選ばれ、代々引き継がれる伝統ある実力派グループです。その歌声はアメリカの一流ジャズシンガーからも絶賛されています。

現在ワールドツアーの真っ最中、この機会をどうぞお聴き逃しなく！

www.dins.com

●大阪梅田キャンパスチャペル

阪急梅田駅から徒歩すぐ、アプローズタワー14階の大阪梅田キャンパスでは、大学院授業期間中の毎週木曜日にチャペルアワーを開催しています。(17:50～18:20 1405号教室)

7月主題：「学期末を迎えて」

7月7日(木) 梶原 直美(教育学部宗教主事)

7月14日(木) Jeffrey Mensendieck(宗教センター宗教主事)

●オルガン音楽の泉 2016 Spring semester

パイプオルガンの響きに憩うお昼のひととき、どなたでもご自由にお楽しみください。

第12回 7月8日(金) 山本 真希(りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館専属オルガニスト)

12:50～13:20[開場12:40予定]

ところ：関西学院中央講堂(125周年記念講堂)

主 催：宗教センター

●秋の献血週間のお知らせ<西宮上ヶ原キャンパス>

宗教総部献血実行委員会では、秋の献血週間を実施します。提供していただく血液は、兵庫県赤十字血液センターでの検査を経て医療現場に届けられます。皆様のご協力をお願いします。

期 間：10月3日(月)～7日(金)

受付場所：吉岡記念館ラウンジ

主 催：宗教総部献血実行委員会

●CD・DVDライブラリー

吉岡記念館事務室宗教センターには、教会音楽、キリスト教に関するCDやDVDを備えています。本学学生及び教職員(学生証または教職員証が必要)であればどなたでも利用できます。希望者は事務室までお越しください。

●使用済み切手収集にご協力ください

本学では日本キリスト教海外医療協力会(JOCS)切手部の活動に協力し、使用済み切手の収集をしています。通常切手も対象としていますのでどうぞ吉岡記念館常設の回収箱にお届けください。

●盲導犬育成のためご協力お願いします

関西学院宗教活動委員会は、目の不自由な方々の社会参加促進を願い、社会福祉法人「日本ライトハウス」の募金活動に協力しています。吉岡記念館事務室はじめ各学部カウンターに募金箱を用意しておりますので、皆様の温かいご協力をお願ひいたします。